

五行歌

慕

井椎しづく



ずるいよ

あなた

その声

眠っていたものが

暴れるじゃない

口づけは

顔中に降らせて

ことばよりももっと

愛しいって

言われてる気がするから

他の人に

ほめられるより

あなたの

すくい上げるような

視線をちようだい

あなたのボタンを見せて
あなたのボタンを押したい
わたしのボタンも押して
ピコンって札が上がって
微笑むから

あなたがわたしをみつける
そしてこちらへ走ってくる

妄想は

ぎゆう詰め箱に

またしまつて

出しておいで

わたしの砕けたハート

ほら

こんなにも

見てくれるひとがいるよ

粉々に碎け散った

カケラ集めて

万華鏡

くるくる回せば

狂おしくも光る

主人公が

夭折すると

必ず彼を思い出す

お話しじゃない

私のリアル

自分が

川になったよう

胸底を

石が

ざらざらと転がる

差し出した手は

空のあなたに

届かない

目をつぶっているから

あたしにさわって

慕

したう

著者 井椎しづく

表紙画 しづく

【初出】五行歌展「軋」 KISHIMI～7COLORS～

2009/08/18～08/23 銀座ギャラリーIZU

第一版 2009年06月06日発行 (一部)折紙豆本『万華鏡』

【電書】第一版 2010年12月03日発行

©Shiduku,ISHII 2009,2010